

2023（令和5）年度 第2回グローバル人材育成講座 実施報告

【概要】

講師に、Mark SHEEHAN 氏を迎え、「ビルディング・ブリッジ 大阪・関西万博に向けて、レゴ®シリアスプレイで文化を繋ぐ」をテーマに実施した。2日間のワークショップでは、使用言語を英語のみとして、大阪・関西万博の理解を深めた。学生は、2グループに分かれ、個別課題や共通課題に対して、ストーリーメイキングを行い、セクションごとに設けられたアウトプット・ディスカッションの機会が多文化共生に向けたアイデアや解決策をシェアした。

応募状況においては、昨年実施した「大阪まちあるきツアー」に参加した留学生（留学生支援コンソーシアム大阪からの申込者）が参加するなど受講者の幅が広がった。当日、3名のキャンセルはあったが、2日目の離脱者もなく、継続したグループ活動ができた。

【講師】

Mark SHEEHAN 氏（阪南大学 国際コミュニケーション学部 教授）

【会場】

阪南大学あべのハルカスキャンパス

【受講者数・内訳】

10 大学・14 名

大学別：大阪大学 1 名／大阪公立大学 2 名（1）／大阪医科薬科大学 2 名／大阪学院大学 1 名
大阪女学院大学 2 名／関西大学 1 名／近畿大学 1 名／相愛大学 1 名／阪南大学 2 名／
神戸大学 1 名（1） ※（ ）は、うち留学生数を示す。

留学生：韓国 1 名／ベトナム 1 名 計 2 名

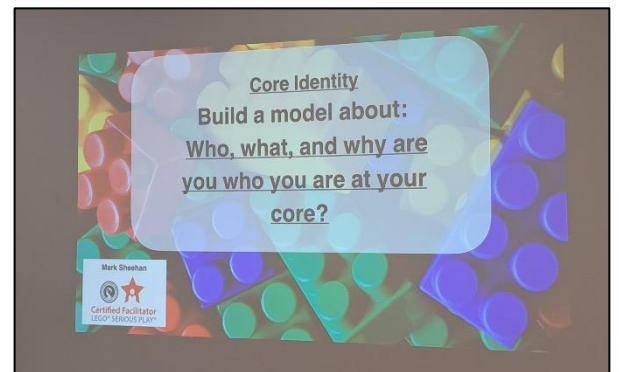
【実施スケジュール・内容】

日程・時間		テーマ
DAY 1	3月4日（月） 13:00～17:00	文化的景観のマッピング ステレオタイプの解読
DAY 2	3月5日（火） 13:00～17:00	文化交流 共同ストーリーテリング 振り返りと行動

【受講者アンケート】

別紙のとおり

【講義の様子】



2023年度 第2回 グローバル人材育成講座 受講者アンケート結果

<設問1> 回答者 17名 (申込フォームより)

<設問2以降> 回答者 13名 (うち留学生1名)
 受講者 14名 (うち留学生2名)
 回答率 92.9%

<p>1.本講座を知ったきっかけ(複数回答可)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>きっかけ</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学(教職員)からの案内</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>大学コンソーシアム大阪のチラシ</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>友人・知人からの紹介</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>大学コンソーシアム大阪HP (SNS含む)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	きっかけ	回数	大学(教職員)からの案内	13	大学コンソーシアム大阪のチラシ	6	友人・知人からの紹介	2	大学コンソーシアム大阪HP (SNS含む)	1	<p>2.実施日程について</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日程</th> <th>適切であった回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施時期</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>曜日</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>時間帯</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>期間</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>講義回数</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	実施日程	適切であった回数	実施時期	13	曜日	13	時間帯	13	期間	13	講義回数	13										
きっかけ	回数																																
大学(教職員)からの案内	13																																
大学コンソーシアム大阪のチラシ	6																																
友人・知人からの紹介	2																																
大学コンソーシアム大阪HP (SNS含む)	1																																
実施日程	適切であった回数																																
実施時期	13																																
曜日	13																																
時間帯	13																																
期間	13																																
講義回数	13																																
<p>3.本講座の理解度</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>回数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく理解できた</td> <td>8</td> <td>61.5%</td> </tr> <tr> <td>概ね理解できた</td> <td>4</td> <td>30.8%</td> </tr> <tr> <td>理解できなかった点があった</td> <td>1</td> <td>7.7%</td> </tr> </tbody> </table>	理解度	回数	割合	よく理解できた	8	61.5%	概ね理解できた	4	30.8%	理解できなかった点があった	1	7.7%	<p>5.本講座の満足度</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>満足回数</th> <th>割合</th> <th>概ね満足回数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人の課題への取り組み</td> <td>10</td> <td>76.9%</td> <td>3</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>講師の専門知識</td> <td>13</td> <td>100.0%</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>グループワーク</td> <td>10</td> <td>76.9%</td> <td>3</td> <td>23.1%</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	満足回数	割合	概ね満足回数	割合	個人の課題への取り組み	10	76.9%	3	23.1%	講師の専門知識	13	100.0%	0	0%	グループワーク	10	76.9%	3	23.1%
理解度	回数	割合																															
よく理解できた	8	61.5%																															
概ね理解できた	4	30.8%																															
理解できなかった点があった	1	7.7%																															
満足度	満足回数	割合	概ね満足回数	割合																													
個人の課題への取り組み	10	76.9%	3	23.1%																													
講師の専門知識	13	100.0%	0	0%																													
グループワーク	10	76.9%	3	23.1%																													
<p>4.設問3にて回答した理由</p> <p><よく理解できた></p> <ul style="list-style-type: none"> 世界共通の課題を初めて会う人たちと共有することでいろいろな考えや意見を知ることができたから。さらにレゴを通して言葉以外にも表現する方法があり、わかりやすかったから。 難しいトピックではあったが、それに対する自分なりの考えを自分の言葉で表現するという部分がとても伝わってきました。そして、そうすることのできる環境が実現されていたように思います。 レゴを使って、自分の意見を説明できるのでとてもやりやすかった。 レゴを使って考えを表現することの大切さを知ることができたから。 意見を交わしたり、説明するところがあって、多方面の意見を聞いたから。 分からないことを丁寧に教えてくれたり、詳しい説明がありよく理解できました。 It was great opportunity to understand these themes for the period. No rush, no slow. When I didn't get what someone said, the teacher explained it using that with other words. So I could know all about what we did including someone's tellings and topics. The teacher's explanations and guidance were awesome to lead us to know more about our themes. It was enough to understand what's going then. <p><概ね理解できた></p> <ul style="list-style-type: none"> この講義で話したいことが分かったから。 自分の英語のスキルである程度理解ができた 自分の英語の能力が足りないことが分かった。 自分自身の英語のリスニング力不足が原因で聞き取れないことが多々ありましたが、この講義の重要なポイントと大まかな内容は理解できたから。 <p><理解できない点があった></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の英語の知識が足りなかった。 																																	
<p>6.本講座を受講し、学んだことや良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様性と環境の大切さ。 全然考えなかったことについて考える機会になったから。 多くの知識を得られた。他大学の人がかかれて楽しかった。 ディスカッションで、どう自分の言いたいことを表現するか。最初はレゴで表現して説明するのは難しかったが、重ねていくうちに慣れていった。 自分の漠然とした考えをレゴで表現する中で、自分の考えが具体化し深まっていく感覚がありました。またそれを言語化するという過程もあって、思考が可視化されるのが面白かったです。 自分で作ったレゴの3Dモデルを見て、意見をしっかり説明できるのと、学生との交流がかなりできたのでとても楽しくできました。 もっと英語を勉強しないといけないと思った。みんなの面白い考え方を知ることができた。 自分の頭で考えていることを3D化することで、より理解を深めることができるという点。 意見を言う事や述べることは勿論、相手をリスペクトするところも高いレベルでディスカッションできたとともに良かったし、いろいろな国の人が来ており様々な意見を聞いた。 英語でのコミュニケーションの機会になったことと、いろいろ考えられたこと。 レゴを使って自分の考えを表現する力を養うことができました。また、英語で様々な方とコミュニケーションを取ることができて楽しかったです。 It was one of my trial to test my ability which is how much I can think and so in English. I found out that I have plenty of progress I have to make and still my current ability is not too bad. This was massive chance for me to know about stereotypes, ourselves, and also the way to learn through LEGO. Actually, in my school, I could learn about stereotypes and kinds of humanity, but through talking with people from other universities, I could learn more and more effective information. I also could get to know about how people at other universities are. 																																	

2023年度 第2回 グローバル人材育成講座 受講者アンケート結果

7. 本講座の改善点

- ・ 数時間、英語の環境に居る機会が少ないので脳が疲れました。
- ・ I'd love to know more details which each people have. Thus I did wanted to talk with each people. But that was great group sessions.

8. その他（感想・意見）

- ・ レゴ以外でもこういったグループワークやワークショップを開催、紹介してほしい。
- ・ 貴重な体験をありがとうございました！楽しかったです！
- ・ It was helpful so much to understand myself and the others.
- ・ That was pretty fun and it told me completely new and more effective way to learn. I hope this way will spread over schools including high school and universities. I felt like I should recommend to someone or let people as many as possible know about this program. That's really good, I have to say thank you for teaching and supporting us.